

～有田市で本格クラシックを身近に堪能！
ヴァイオリン・ヴィオラ・ピアノの豪華ソリスト達と協演～

第4回 大阪交響楽団 特別演奏会 紀文ホール 名曲セレクション

モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364

シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 Op.54

ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 Op.95 「新世界より」

※曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2023
SUN

2/26

開場14:30 開演15:00 〈約120分〉

チケット 【全席指定】 ※未就学児の入場はご遠慮願います。

一般 2,000円 〈当日券2,500円〉
高校生 800円 〈当日券1,000円〉
小中学生 500円 〈当日券800円〉

販売場所 有田市民会館、イープラス <http://eplus.jp>

場所

有田市民会館 紀文ホール

2022 11/2 (水) チケット販売開始

お問い合わせ 有田市民会館 ☎649-0304 和歌山県有田市箕島46番地

主催 有田市民会館自主事業実行委員会
公益財団法人 日本交響楽振興財団

協賛 大和ハウス工業株式会社

TEL 0737-82-2626

受付時間 9:00～17:00

(休館日：毎週火曜・年末年始)



有田市民会館
イベント案内

KEIRIN



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>

- Profile -

澤和樹 Kazuki Sawa



©Kenshu Shintsubo

1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。
 ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。
 イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。
 '80年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジョージ・バウク、ペラ・カトーナ両氏に師事。
 '84年に東京藝大に迎えられるとともに本格的な演奏活動を開始。
 '89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。
 この時期、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤クワルテットの結成を決意する。
 '96より指揮活動を開始。2003年、'04年には響ホール室内合奏団、'05年には東京弦楽合奏団を率いて英国各地で演奏し絶賛される。
 九州交響楽団、東京フィル、日本フィル、札幌交響楽団、紀尾井ホール室内管弦楽団等にも客演し好評を博す。
 ヴィオラ奏者としては、これまでアマデウスQメンバー、グスタフ・マーラーQ、クスQ、カードウッチQらと共演。
 ヘンシェルQとは'08年にマックス・ブルッフの弦楽五重奏曲の世界初演及び世界初録音を、'12年にはスペイン王室所蔵のストラディ
 ヴァリウスによる弦楽五重奏を演奏し、絶賛された。
 東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長を経て'16年より'22年まで東京藝術大学長。
 東京藝術大学・英国王立音楽院名誉教授。

蓼沼 恵美子 Emiko Tadenuma



©Daikan Usui

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学を首席卒業。「安宅賞」受賞。
 同大学院修了後、ロンドンにてマリア・クルチョ女史に師事。
 1983年、ミュンヘン国際コンクール、ヴァイオリン・ピアノ二重奏部門にてヴァイオリンの澤和樹と共に第3位入賞。
 '84年、東京にてソロデビューリサイタルを開催し、本格的な演奏活動を開始する。
 これまでに、国内外の著名アーティストとも多数共演、高い信頼を得ている。
 2004年には、妹、蓼沼明美とピアノデュオによるリサイタルを開催し、CD「姉妹デュオによる珠玉の連弾」をリリース。
 '11年、ヘンシェル弦楽四重奏団との共演によるCD「シューマン&ブラームスのピアノ五重奏曲」は音楽誌上で高い評価を
 受ける。
 澤和樹とのデュオ活動は40年以上におよび、フィンランドのクフモ、サヴォンリンナ、イギリスの湖水地方、アメリカの
 ボウドイン、アイルランドのウェスト・コークなど、国内外の音楽祭に招聘されるほか、NHK-FM、BBC等にも出演。
 '06年の「ベートーヴェン：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲チクルス」は国内各地、イギリスでも成功を
 収めた。また、'14～'15年の「シューベルト、シューマン、ブラームスをうたう」シリーズのライブCDは、いずれも
 「レコード芸術」特選盤として紹介されている。
 現在、洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学講師。

林七奈 Nana Hayashi



©飯島隆

京都市立堀川高等学校音楽科を卒業。東京藝術大学 音楽学部器楽科を卒業。
 第7回日本室内楽コンクールにおいて入賞(ピアノとのデュオ)。2002年藝科音楽祭にて藝科賞を受賞。
 また国内外の音楽祭、セミナーにて優秀者演奏会、招待者として出演。
 '05年9月より大阪シンフォニカー交響楽団(大阪交響楽団)コンサートマスターに就任。
 '08年1月より3年間 イタリア コモ歌劇場室内オーケストラ コンサートマスター兼任。任期中はソリストとして、
 また自身のプロデュースによるコンサートも行い、新聞・テレビなど多数取り上げられた。また、共演者はカルテット・スカラ、
 ミッシャ・マイスキー、デイビッド・ギャレット、アレクサンダー・ロンクイッチ、ダニエロ・ロッシ、ジュゼッペ・サバティエーニ各氏。
 室内楽では安永徹、市野あゆみ、豊嶋泰嗣、堀米ゆず子、四方恭子、上村昇氏など多数に渡る。
 '09年よりサイトウキネンオーケストラに毎年出演。'12年関西弦楽四重奏団を結成。
 '16年3月にはファーストアルバム「関西弦楽四重奏団 グラズノフ&ボロディン」をリリース。
 '17年11月から「G.A.コンサルタンツクラシック・スペシャル～関西弦楽四重奏団 ベートーヴェン：弦楽四重奏曲全曲ツィクルス」を
 大阪：ザ・フェニックスホールで開始。毎回参集した大勢の聴衆による熱気溢れる賞賛を得て完結。
 活動のエリアはすでに広範に及んでおり、東京や名古屋等からも招かれているほか、チェコを代表する名門 ブラジャーク・クワルテット
 とも共演。NHK-TV『クラシック倶楽部』、NHK-FM『ベスト・オブ・クラシック』でもその演奏が放送されている。
 '14年度 大阪文化祭賞奨励賞、'15年度咲くやこの花賞受賞。
 また大阪芸術大学講師として後進の指導にもあたっている。

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra



©飯島隆

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。
 初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が
 『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。
 いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。
 2001年1月に楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、「10年4月「大阪交響楽団」に改称した。
 '92年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。
 その後、曾我大介、大山平一郎、児玉宏、外山雄三の歴代シェフのもと、楽団は大きく発展を遂げてきた。
 また、'22年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真都(ミュージックパートナー)、
 高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
 '06年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO(当時) 樋口武男氏が運管理事長を経て、'18年11月公益
 社団法人大阪交響楽団理事長に就任。'20年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長を
 バトンタッチした。
 海外公演は'02年12月、日本・ルーマニア交流100周年記念として初のヨーロッパ公演を、また'03年3月には、日越
 外交樹立30周年記念としてベトナム・ハノイ市にて公演を行っている。

楽団公式ホームページ (<https://sym.jp>)

Anda Civic Hall, Kibun Hall

有田市民会館 紀文ホール

〒649-0304
 和歌山県有田市箕島46番地
 TEL 0737-82-2626
 受付: 9時00分～17時00分
 休館日: 毎週火曜・年末年始

有田市民会館 イベント案内>>>



アクセス Access

海南ICより車で約25分
 有田ICより車で約20分

箕島駅より徒歩約6分

無料駐車場19台
 (内、車イス駐車場3台)
 駐車場の数に限りがございます。
 なるべく公共交通機関をご利用のうえ
 お越しください。

